

令和3年度職員による自己評価と改善目標・工夫している点

	番号	具体的内容	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点等
環境・体制 整備について	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか？	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ●1階と2階に分かれて活動することで、広く部屋を使うことができる ●活動別に分けての空間の利用対応をしている
	2	職員の配置数は適切であるか？	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ●2階がある為、各階に必ず職員が配置できるようにしている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか？	0	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ●足を骨折している児童に対して、イスの準備や活動フィールドを1階にすることで対応している ●玄関やトイレ等一階はバリアフリーになっているが、2階への移動できない為、一階での活動に変更するなど臨機応変に行っている
業務改善 について	4	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか？	1	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ●月に1度ミーティングを行う ●評価シートの作成や自分の1日の業務の流れを書き出して振り返る機会もある
	5	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか？	3	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ●まだアンケート調査を経験したことがないが、保護者の意見を聞くことができるチャンスであるため、真摯に受け止め、意向等を取り入れていきたいと考えている ●利用者、保護者への連絡や相談は常に即対応している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか？	2	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ●ホームページ等
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか？	2	3	0	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか？	3	2	0	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか？	1	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ●保護者面談以外にも、その都度ニーズにそって対応していけるように情報共有している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか？	1	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ●標準化したものをしようしているが、常に改善してよりよいものになるようにしている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか？	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ●大枠を決めて、意見を出し合っている ●チーム全員で行い、改善すべきこともチームで行なっている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか？	3	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ●インターネットや本を活用して、様々な引き出しを作る努力をしている ●活動のねらいは統一するが、実際のプログラムに関しては案を出し合い変化させた取り組みにしている

適切な 支援の 提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか？	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 集団活動として課題を行っているため、個別の問題に適した対応ができていない。同じような問題を持つ利用児童を集めて、小集団で課題を行なっていると良いと考える ● 祝日での休みなどはその日にあったものの課題に近いものをおこなえるようにしている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか？	2	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 個別の取り組み、集団の取り組み両方を活動に入れられるようにしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか？	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 開始前にはおやつやレク、利用児童についてのミーティングをしている。打ち合わせ通りに進まないことが多いため、役割分担を適宜交代しつつ対応している ● ミーティング、連絡や伝達はノートへの記載もしている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか？	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 些細なことでも伝えるようにしている ● その日の報告は時間内にできるだけ行い、難しければ次の日に行う
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか？	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 支援記録を書く職員が固定化すると、視点が同じになってしまうため、様々な職員の目から見た支援記録があつてこそ訂正・改善につながるため、そこを重点的に改善していきたい ● 記録はその日もしくは次の朝までに行うようにしている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか？	2	2	1	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか？	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 夏には虫探しをする、かき氷を食べる等の季節に適した活動やおやつを提供するようにしている。また、1日利用の際には公園に出向き、地域の方に挨拶をしている ● 1日の提供時間内は基本ガイドラインの基本活動を入れている
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか？	2	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 管理者、児童発達支援管理責任者が参加している
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか？	3	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ● 常に情報共有は行っているが、連絡調整等が利用者の人数が増えた場合に対応が送れてしまうことがあるため、職員間の連絡体制を整えていきたい 	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか？	0	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療的ケアが必要な利用者が現在少ないが、薬等の処方についての連絡は気をつけ情報収集している 	

関係機関 や 保護者等 との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか?	0	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ●利用児童の多くが3、4年生であるが、就学前の情報が聞けることは支援方法にも繋がるためメリットであると思う。情報共有・相互理解をすることで、事業所を知ってもらうことで、新1年生の利用にもつながってくるため、積極的にコンタクトを取ってほしいと思う ●自立支援協議会等への参加を常に行い地域での情報共有をしている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか?	0	5	0	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか?	2	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ●自立支援協議会、子ども部会への参加をしている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか?	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍のため交流は少ないが、児童クラブとの情報共有はできる限り行うようにしている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか?	1	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ●所長が参加している。参加できる機会があるのであれば、参加していきたいと考える ●自立支援協議会、子ども部会への参加をしている
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか?	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ●起こった状況や課題を詳細に話すことでショックを受ける保護者もいたため、ポジティブなことを中心に伝えている。ラポールが築けてきたら、ネガティブなことも伝えていき、共通理解を持てるとよいと考える ●少しの状況変化であっても、保護者との連絡は常に即対応している
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか?	1	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ●広報の配布や事業所での活動を家庭でも取組めるように情報発信している
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか?	2	2	1	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか?	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ●悩みを吐き出せることで気持ちに余裕が生まれる場合もあるため、相談しやすい環境作りを行ってきたい ●直接お話ししたり、メール等での連絡等も常に行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか?	0	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍の為、交流の集まりはできていないが、保護者の方にいつでも事業所に来てくださり、見学いただけることも伝えている

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか？	3	2	0	●常に即対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか？	1	3	1	●活動内容を発信することで、子どもとの会話が aumentari、保護者の安心感につながったりするため、業務内容に組み込んでいきたいと考える ●写真での活動状況の報告は日々行っている
	35	個人情報に十分注意しているか？	3	0	2	●利用児童の話は事業所内で行うようにしているが、所長がお休みの際にはLINEで報告することがある。個人情報の扱いについて、画一化していきたい ●事業所内での情報共有以外に持ち出しのないようにしている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか？	4	1	0	●分かりやすい言葉を使用する意識を持つことや紙に書いて伝える等を行なっている ●言葉以外の伝達と同時に連絡帳、その日の活動の様子を写真でお伝えしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか？	1	2	2	●地域の方々に事業所を知ってもらう良い機会となるため、感染者数を見つつ、地域の方々が参加したくなるような行事を企画していきたい ●町内会への参加をしている
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか？	2	2	1	●マニュアルは作成し即対応できるようにしている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか？	2	1	2	●避難に関しての訓練や実際に消防署へ行き学ぶ機会も作っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか？	2	2	1	●今後研修が行われる予定である。利用児童と距離を取り、自分の思い通りに行動させようとしない。心に余裕を持つよう意識している ●勉強会への参加や研修内容の共有も行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか？	2	2	1	●玄関の施錠等やクールダウン時の対応はお伝えすると共に個別支援計画に記載し説明している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	4	1	●現在、アレルギーの対応はないが、食べるものへのアセスメントは必ず聞いている

43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	3	1	●その都度、報告しミーティングでの共有は行っている
その他 要望・意見		●事業所での活動、支援内容等常により良いものになるように、と日々取組んでいる			